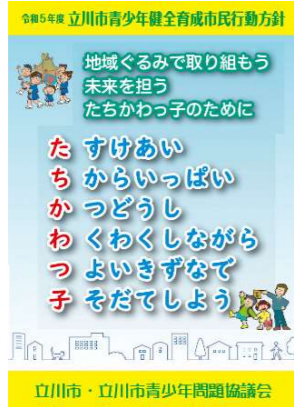


令和5年度 立川市青少年健全育成市民運動推進大会

令和5年度 立川市
青少年健全育成市民行動方針



行動方針の内容は市のホームページからご覧になれます



6月3日(土) たましんRISURUホールにて『令和5年度立川市青少年健全育成市民運動推進大会』が行われました。コロナ禍での教訓を生かし、益々充実した活動を実現しましょう。

第一部 推進大会

開会あいさつに続き、功労者への感謝状の贈呈(4頁)、令和5年度立川市青少年健全育成市民行動指針(左)についての説明がありました。『子どもが主役』であることも盛り込まれており、子どもたちと向き合う上での大人たちと子どもたちの大切な指針です。今後より良い活動を続けていくためにも、いま一度確認しましょう。

第二部 講演会

多摩地区で弁護士として活躍する秋山俊氏を講師に迎え「子どもの権利と多様な性」をテーマに講演会を開催しました。

前半は「子どもの権利」というごく当たり前に思うことも、弁護士を主体とした見方を伺うことで、再確認しました。

◆ 子どもを「権利の主体」として捉え、『対話』を保障すること。

◆ 『対話』での大人の基本姿勢は『受容』と『共感』であり、話してくれたことに感謝し、必要な選択肢を提示すること

◆ 大人は子どもが安全に失敗できるようにすること

後半は「多様な性」について日頃のごくなく抱いている性への固定観念から話が始められました。多くの人が誤解している事や、認識が不足している現状が語られました。

私たちにできることとして、弁護士や地域の取り組みが紹介されました。



講師 秋山 俊 氏

来場者の感想

一人の人間として相手を尊重できるかどうか理解しようと努力するこちら側の器の大きさを問われているような気がしました。難しくとても大事なテーマなのでさらに学ぶ必要があると思います。

LGBTの人は日本に10%はいて、一言では理解できないグラデーションを持っているのでよく話を聞き取る必要があります。立川でも未成年の相談を受け止める場所が必要です。また宿題ができた感じがしました。

・身体の性 ・心の性 ・好きになる相手の性

実は「性」はグラデーション

「LGBT」とは…(講演資料から編集委員加工)

L (レズビアン)
女性の同性愛者
身体の性は女性
心の性も女性
好きになる相手の性が女性

G (ゲイ)
男性の同性愛者
身体の性は男性
心の性も男性
好きになる相手の性が男性

B (バイセクシュアル)
両性愛者
好きになる相手の性が両性

T (トランスジェンダー)
心と身体の性が一致しない人

「LGBT」に当てはまらない「多様な性」もある

第171号
2023.07.01

立川の青少年

編集・発行 立川市青少年健全育成地区委員長連絡会
編集局長 坂下 香澄
事務局 立川市子ども家庭部子ども育成課
042(528)4367

8月19日(土) 松中小学校で開催



西砂小学校、松中小学校の児童が昨年秋に麦を蒔き、両校の6年生が6月1日に麦刈りを行いました。

昨年の秋の授業で両校の子どもたちが蒔いた麦の種は、約8か月をかけて成長し黄金色に、そしてこの麦わらは西砂川地区の夏の風物詩である「ふれあい松明祭り」で使用される松明になります。

西砂川松明伝承保存会の皆さんから鎌の使い方を教わり収穫を行いました。参加した子どもたちからは「鎌の使い方が難しいけど、慣れると上手にできた」「植物の成長がよくわかった」等の感想が上がりました。収穫中に「ネズミが出た!」と声上がるハプニングはありましたが、元気いっぱい麦刈りが終了しました。

そして、副産物になる麦は、製粉後に地元業者の協力でクッキーを作成し販売しています。

【松明回し】
その昔旧砂川村では七月のお盆に帰ってくる先祖の霊が道に迷わないために五日市街道で松明を回していました。時代が変わり、麦農家の減少と街道の交通量増加によりなくなってしまいましたが、現在は西砂川松明伝承保存会のご指導により小学校の校庭をお借りし、地区消防団の協力のもとに安全に開催しています。暗い中に松明の炎は幻想的です。立川市無形文化財にも指定されていて必見の価値があります。



(上)過去に実施した松明回しの様子
(左)今年度の参加児童

第43回 立川市中学生の主張大会

令和5年度 立川市青少年健全育成功労者感謝状贈呈

～あなたの思い あなたの言葉で～

11月3日(金・祝) たましんRISURUホール

【応募資格】
市内在住の中学生(国・公・私立を問いません)

【原稿の締め切り】
令和5年8月25日(金)

【応募方法】
原稿用紙4枚程度(1,200~1,500字)
応募原稿は未発表で手書きのものに限ります
市立中学校:各中学校経由で各地区の青少健へ
国・公・私立中学校:青少健または直接下記へ

【応募原稿の送付先・問合せ先】
立川市子ども家庭部子ども育成課青少年係
〒190-8666 東京都立川市泉町1156-9
電話:042-523-2111(内線1306)

【地区委員長退任者】(敬称略)
柴崎町地区 森園 高博



【長期功労者】(敬称略)
富士見町地区 齋藤 康美 栄町地区 天野 清一
羽衣町地区 木根 千栄子 柏町地区 満間 祐子
羽衣町地区 古知屋みどり 幸町地区 前川 純一

令和5年度編集委員
河村 とも子(高松町地区) 石井 直行(西砂川地区)
伊藤 まり子(富士見町地区) 石井 香(栄町地区)

退任委員(敬称略)
原澤 泉(曙町地区) 鈴木 美佐恵(砂川地区)

青少年健全育成地区委員長連絡会

新会長挨拶

柏町地区
坂下 香澄 委員長



こんにちは！青少年健全育成地区委員長連絡会今年度の会長を務めます坂下香澄です。
今年度4月に施行された「こども基本法」では、子どもの意見を聞くことが重要なポイントですが、「中学生の主張大会」「二十歳を祝うつどい」は、子ども・当事者の参加を以前から実践しています。12地区それぞれの青少健の事業にも参加してください。立川の子どもの健やかな育ちのためにご協力をお願いします。

新任地区委員長紹介

柴崎町地区
米川 千香 新委員長



この度、青少年健全育成柴崎町地区委員会の委員長を拝命いたしました米川千香と申します。
子どもたちと学校や地域諸団体を「つなぐ」環境づくりに尽くしてまいりたいと思います。
どうぞよろしくお願ひいたします。

退任地区委員長挨拶

柴崎町地区
森園 高博 前委員長



短い期間でしたが、柴崎町の皆様のご協力ご支援をいただき、無事に勤めさせていただきました感謝です。コロナ禍で地域のイベントなどが流動的で、決断に苦慮することも多々ありました。新委員長にバトンを渡したので、安心してサポート役に徹したいと思います。1958年に市内で初めて結成された歴史ある柴崎町青少健の今後のご活躍に期待します。

お疲れさまでした



富士見町地区
佐藤 米子 委員長

コロナ禍で学んだことを生かしつつ、元気に楽しく活動しよう！



錦町地区
市川 敏夫 委員長

令和5年度も情報交換や皆さんからご提案やご意見をいただき楽しい委員会を目指したいと考えます



羽衣町地区
平澤 節子 委員長

皆の力で地域活動に爽やか新風を吹き込もうピンチをチャンスに！



曙町地区
萩生田 茂利 委員長

コロナ禍の3年間で希薄化した「地域の絆」を再生します



高松町地区
関口 順孝 委員長

コロナで綻んだ地域の連携や活動を見直し、地域の安全安心に努めたい



栄町地区
山川 清隆 委員長代行

委員長代行として一年間どうぞよろしくお願ひいたします



【副会長】
幸町地区
中村 利文 委員長

令和5年度も始まり新たに地域の環境づくりに努めてまいります



若葉町地区
須崎 健 委員長

コロナ禍からの移行時期となる今年度、新たな取り組みを含め活動していきたいと考えています



砂川地区
荒口 仁 委員長

地域の方々と連携を取りながら一年間活動していきますよろしくお願ひいたします



西砂川地区
石井 直行 委員長

松明祭り開催します！地元の方の出店募集中です多くの方々に来場いただき楽しいひとときを共有しましょう！

地区委員長紹介

